

トートブロード

岩手県学童保育連絡協議会

東北初の「全国学童保育研究集会in岩手」開催

大きくおがれ！やさしくおがれ！ 学童保育

県学童保育連絡協議会の特色は

少子化で就学児童数が減少する中でも学童保育を利用する子どもは増加しており、各クラブ（学童保育）とも地域で待機児童を出さないために様々な努力をしています。

岩手県学童保育連絡協議会（以下、協議会）は1969年に父母会が中心となって設立しました。県内には現在、合わせて306クラブがありますが、その運営主体は幼稚園や保育園を運営する社会福祉法人、公設民営など様々です。

うち当協議会の会員クラブは76クラブ（登録児童数は約3千300人、2千756世帯）と、全体の約4分の1を占めています。

協議会の会員は父母会や学童保育に関心のある団体や個人だけに「みんな地域の子ども」という意識の強い方々です。保育施設や保育内容の改善、指導員の労働条件改善にも積極的です。